



いわて in りくぜんたかた 写真館

日時： 2008年11月30日(日) 10:00~12:30

会場： 陸前高田市スポーツドーム(サンビレッジ高田)

内容： クリニック、5人制ゲーム×3試合

* サッカーに親しんだことのない子供も含め、多くの子供にボールを蹴る楽しみを味わってもらう

主催： (社)岩手県サッカー協会

後援： (財)日本サッカー協会(JFA)、陸前高田市教育委員会、陸前高田市体育協会

主管： (社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会、(社)岩手県サッカー協会 沿岸支部、陸前高田市サッカー協会

参加者： 112名(U-6 69名、U-8 43名)

運営： スタッフ11名(陸前高田市サッカー協会8名、大船渡市サッカー協会2名、県協会1名)

* 地元責任者： 高橋 良明(陸前高田市サッカー協会)

* 県協会責任者： 鎌澤 和之(県協会キッズ委員)

【会場 全景】



ドーム式の屋内会場。従来型人工芝に砂が加えられているコートなので、ターフ用トレーニングシューズが使用できます。

【会場 横断幕】



【受付のようす】



【開会式】



陸前高田市サッカー協会会長 小山公喜さんのお話し。

【ゲーム前のクリニックタイム】 U-6



【U-6 担当者談】 ボールフィーリングは手と足を使ったメニューで、楽しみを見いだすことを目的におこないました。

【ゲーム前のクリニックタイム】 U-8



【U-8 担当者談】 全身でボールを扱うことを目的に、色々な動きを取り入れました。シュートではヘディングを取り入れ、左右の足どちらでも蹴ることを意識させておこないました。



【試合のようす】 U-6



とにかく試合終了まで、ひたすらボールを追いかけていました。これは見た人でないとわかりません！ U-6 の素直で一生懸命な姿に、本当に感動しました。

【試合のようす】 U-8



スキがあればシュートを狙い、そうでなければ落ち着いてパスを選択する、状況を見て判断したプレーが多く見られました。

【閉会式】



すがコーチ(菅 幸広コーチ)と一緒に全員でクールダウン。

【参加賞お渡しのようす】



ピブスを返却して、参加賞受け取りです。

【記念写真】

U-6 Aコート



高田幼稚園・KANARIYA (陸前高田市)
ピンクキッズ(個人参加者チーム)
なでしこカナリヤ組 (陸前高田市)
すみれ たんぼぼ (陸前高田市)
竹駒保育園 (陸前高田市)

U-6 Bコート



KRT (釜石市)
イエローキッズ(個人参加者チーム)
スワンモンスターズ (陸前高田市)
チームすいか (陸前高田市)
なでしこスワン組 (陸前高田市)

U-8 Cコート



下矢作大作戦ジュニア (陸前高田市)
Bruja DELVISO 赤浜 A (大槌町)
サン・アルタス大船渡 A (大船渡市)
少年少女蹴球団 (陸前高田市)

U-8 Dコート



高田 FC キッズ (陸前高田市)
矢作チャレンジクラブ (陸前高田市)
Bruja DELVISO 赤浜 B (大槌町)
サン・アルタス大船渡 B (大船渡市)

【活動を終えて】.....

- ◆地元責任者: 高橋 良明 (陸前高田市サッカー協会)
U-6 の参加が多く、良かったと思います。これまで陸前高田市サッカー協会として U-6 にはあまり力を入れて来なかった
ので、今後 U-6 の取り組みを考えていきたいので、県協会のご指導・ご協力をお願いしたいです。U-8 は、もう少し参
加が多ければ良かったと思います。募集方法について、考えていきたいと思います。
- ◆U-6 主任: 小林 邦明 (陸前高田市サッカー協会)
楽しくプレーをできました。保護者の方も見守っていただけただけで、良かったと思います。
- ◆U-8 主任: 菅 幸広 (陸前高田市サッカー協会)
地元のサッカー教室でプレーをしている子供達はパスをつなぐようなプレーを見せ、積極的にゴールを目指していました。
大人の応援でプレーを判断する事なく、子供たちが自分で判断し、のびのびとプレーしていたのが印象的でした。
- ◆県協会責任者: 鎌澤 和之
参加申込みは、開催地と近隣地からの早い申込みによって、順調に受付終了となりました。
U-6 は、開催地の陸前高田市から多数の申込みがありました。今年度は同市の園からの巡回指導申込みはないの
ですが、地元責任者による園への開催案内状送付が大きく貢献したと思います。このことから、同市には U-6 スポーツ
へのニーズが潜在していると感じました。
U-8 は、近隣地の少年団を加えた 8 チームの参加でした。開催地「少年団」「地区の子供チーム」は地元協会主催
U-8 サッカー教室(毎週)の効果もあり、技術と攻略センスを見せてくれました。
今後は開催地の陸前高田市における U-6 サッカー普及活動を推進し、それを確実に U-8 へ移行できるように地元と
県協会が協力して環境整備をしていく必要があると強く感じました。
- ◆保護者対象アンケートより抜粋
【U-6】子供達はとても楽しみにしていました！ またこのような機会があつたら参加させたいです。／初めて参加しました。
まだルールがわからなくても楽しい！と感じていたようでとても良かったです。／会場がドームなので天気は左右されなく
てよいです。／プレーすることでサッカーに興味を持ったようです。親も楽しめました。また参加したいです。／子供の成
長ぶりを見ることができ、良かったです。子供達自身もすごく楽しみ、色々考えながらサッカーをしていました。ぜひまた
参加したいです。／9 月の大船渡に続き、2 回目の参加です。まだルールもわからずボールを追いかける状態ですが楽し
くサッカーをする姿を見れて、楽しかったです。また参加したいです。
【U-8】とても楽しく観戦させていただきました。勝ち負けも大事ですが、一生懸命プレーする子供達は負けてもすがすが
しい顔をしていたので良かったです。／スタッフが複数名いるので、クリニックでは子供の人数に応じて 2 グループに分
けるなどの工夫がほしかったです。／子供達は試合ができるので楽しみにしていました。小さい子供達は試合の機会が
ないので、こういうイベントがあるとよいと思いました。／とても楽しかったです。毎年やってほしいと思います。
＜また参加したいという声が非常に多かったです！ また会いましょう！＞ 【報告者】鎌澤 和之 (県協会)